

奈良

市区町村名	木の名前	木の画像	花の名前	花の画像	コメント・備考	入力日
曽爾村	杉		つつじ			2007/10/29
田原本町	いちいがし		水仙			2007/10/30
奈良市	イチイガシ		ナラノヤエザクラ		<p>イチイガシ 古来より奈良盆地やその周辺にはイチイガシがよく生育し、イチイガシ林を形成していたと考えられています。今も春日大社境内には巨樹が多く、幹周り3mを超える30本以上が「春日大社境内のイチイガシ巨樹群」として市の天然記念物に指定されています。</p> <p>ナラノヤエザクラ 「いにしへの奈良の都の八重桜 けふ九重に にほひぬるかな」(伊勢大輔)と古歌に詠まれた八重桜。大正11年、桜の権威者・三好博士が、東大寺知足院の裏山に咲いているものが古歌にも詠まれた八重桜であると同定し、「奈良八重桜」と命名されました。</p>	2007/10/30
天川村	杉		オオヤマレンゲ			2007/10/31
十津川村	すぎ		しゃくなげ			2007/10/31
上北山村	けやき		やまゆり			2007/11/1
王寺町	うめ		さつき		<p>町の花「さつき」は、コミュニティづくりとしての生活環境の中にとけこみやすい花、そして、王寺町の明神山にも群生しているとの理由で「町の花」として選定されました。</p> <p>また、町の木「うめ」は、町制施行日である2月11日にあわせ、2月頃に咲く花の木であり、いち早く春を告げる花として表現されているとあり、進展、たゆまない王寺町のイメージ等の理由で選定されました。</p>	2007/11/8